

区ごとに割り振って推薦したい。(別表参照) 認定農業者や女性、若年層を含めて選考委員会で審議し、議会の同意が得られるよう人選したい。

民生文教委員会

問 両町で建設している共同学校給食センターの名称は。

答 正式名称は3月議会で学校給食センター設置条例が議決され決定する。

問 共同学校給食センターの調理業務は外部委託を検討されているが、協議会職員の定数は。

答 協議会は法人格を有していないため両町からの派遣職員となる。

問 共同学校給食センター建設工事に遅れはないのか。

答 当初計画から1か月の遅れがあった。杭打ち工事が終了した段階で工程を見直し、11月末で2%の遅れが生じているものの工期には完成する。



着々と工事が進む共同学校給食センター

問 食育が重要視されているが学校給食の食べ残し量と対策は。

答 各学校では食べ残しをしない指導もしており少量である。主菜が肉に比べ魚メニューや白飯の時は残量もあるが、献立や味付けなどで工夫をしている。

問 新しく共同学校給食センターが稼働した場合、食材に両町の特産品を取り入れるのか。

答 地産地消は採用していきたい。特に大野町の柿、池田町のお茶は加工品も含め両町の児童生徒に食べて頂きたい。

問 児童生徒の道徳授業が必須となるが防災を含めたボランティア教育への考え方は。

答 一番大切な事は「子供達の命を守ること」「学校が安全であること」である。



ボランティア活動する池田中生徒(みの池田ふるさと祭)

学校では避難訓練を通じて児童生徒の引き渡しや地域の協力を得ながらの机上訓練も実施している。被災となれば学校は避難所となるので、子供達には日頃から「自分に来ることは何か」「人の役に立つ心」を育てるボランティア活動は大切であると考えている。

問 マイナンバーカードの発行数と紛失した場合の個人負担と番号の変更は。

答 11月末現在で1251枚を発行している。個人の責任で紛失した場合、再発行の手数料は千円。番号は犯罪性の恐れがある場合などに限り本人の申請に基づき変更できる。

問 国では、2020年度までに後期高齢者医療保険料の軽減措置を段階的に廃止することが検討されているが、池田町の対象者数は。

答 所得に伴う9割軽減が436名、社会保険からの扶養者は97名、8.5割軽減が609名、5割軽減が

360名、2割軽減が513名である。そのうち9割と8.5割軽減の対象者は本来の7割軽減へ段階的に戻る。

地方創生特別委員会

◎加速化交付金事業・池野駅の駅舎改修

問 駅舎改修に伴うトイレは建物の室内外から利用できる仕様になった。屋外から利用する場合、室内側のドアの開閉など防止対策は。

答 室内の利用者が鍵を閉めると屋外に「使用中」と赤くなる表示や屋外側の鍵を施錠する注意喚起の表示板の設置などで配慮する。

問 室内からトイレに入るドアが引き戸ではなく開き戸になった理由とトイレ内での非常用の呼び出し対策は。

答 トイレのほかベビーベッドなど内壁側に取り付ける用具が多く、空きスペースとなる壁がなく開き戸と